

釧路市都市経営戦略プラン 「政策プラン～中期的な重点分野～」

市民・企業・団体・市役所が一緒に進める
みんなで発展しつづける方策を考える



釧路市

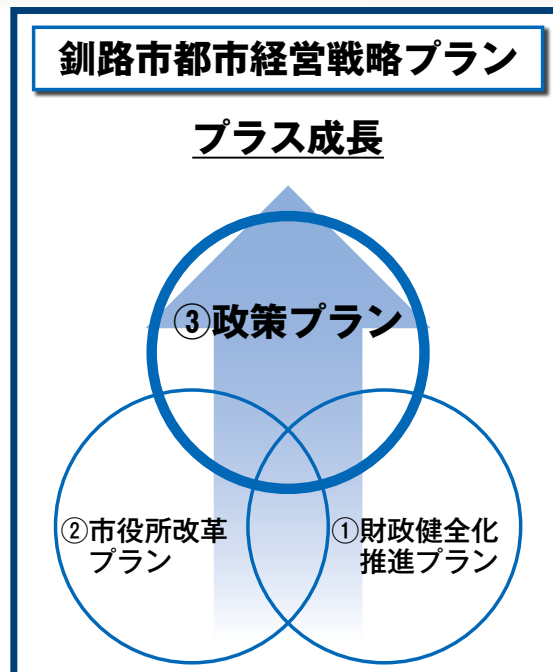
政策プランが出来るまで

釧路市は戦後急速な発展を遂げ、右肩上がりの経済の中、急ピッチで生活基盤・都市基盤の整備に取り組んできました。そのため、第3セクターによる土地の先行取得を進めてきましたが、土地保有の長期化やバブル経済の崩壊により多額の負債を負うことになりました。また市自体も経常的な収支不足が生じ、危機的な状態に瀕していました。

この危機的な状態を行政運営を変える好機と捉え、「都市を経営する」視点から釧路市の持続可能な発展を目指すため、釧路公立大学との共同研究により「釧路市都市経営戦略会議」を設置し、「釧路市の都市経営のあり方に関する提言」を取りまとめました。

この提言をもとに、市の課題を改めて明確にし、それぞれの課題に対応するため、「財政健全化推進プラン」「市役所改革プラン」「政策プラン」の3つのプランからなる「釧路市都市経営戦略プラン」を策定しました。

「政策プラン」は、「地域が持続的に発展するために、都市が成長する道筋について経営理念と政策展開の方向性で示さなければならない」という課題に対応し、策定することにしました。



政策プランとはどのようなプラン？

釧路市の特性を最大限に生かして、「選択と集中」によって重点化を図り、プラス成長を目指すプランです。おおむね5年間で、釧路市民みんな重点的に取り組む分野や考え方を示します。

内容は、「域内循環」や「外から稼ぐ」といった経済政策が中心です。また、地域経済の活性化にはそれを支える人材と市民の生活も大切です。このことから安全・安心なまちづくりや、経済的・生活的視点から釧路市の防災・医療をはじめとした、拠点性を高めることも謳っています。

プランのココに釧路市らしさ！ ～政策プランの特徴～

1 市内各種33団体との意見交換をもとに策定



釧路森林資源活用円卓会議との意見交換の様子。意見交換の中でたくさんのご意見をいただきました。

2 釧路公立大学地域経済研究センターとの連携により策定



釧路管内8市町村の総意で作り上げた釧路公立大学。政策プランの策定を導いた都市経営戦略プランの策定時においても連携しました。

3 市の現状と課題を50個の表を用いて抽出



政策プランの分析ページ。釧路市の現状と課題を明らかにしました。

4 抽出した現状と課題をもとに、「域内循環」と「外から稼ぐ」を中心に据えたプランを策定



釧路市で募集し、決定した「域内循環」を啓発するロゴデザイン。釧路市経済の好循環を目指します。

用語説明

①

域内循環

市民や企業が必要なモノをなるべく地域内の企業（地元企業）から購入・調達を図ること。また、企業等が積極的に地元企業へ発注すること、地元人材を活用することなど、地域にある、ありとあらゆるものを地域資源として活用することを域内循環と捉えています。
→「域内循環」に取り組む理由については、3ページをご覧ください。
※釧路市が考える「地域内」とは、小さくは釧路市内、大きくは東北海道を想定しています。

用語説明

②

外から稼ぐ

地域の外に対してモノを売って稼ぐこと。また、地域の外に住む人々が釧路地域に来て消費をしてもらうことにより稼ぐこと。
→「外から稼ぐ」に取り組む理由については、4ページをご覧ください。

政策プランの基礎知識 ～政策プランを深く理解するために～

1 「域内循環」に取り組む理由…

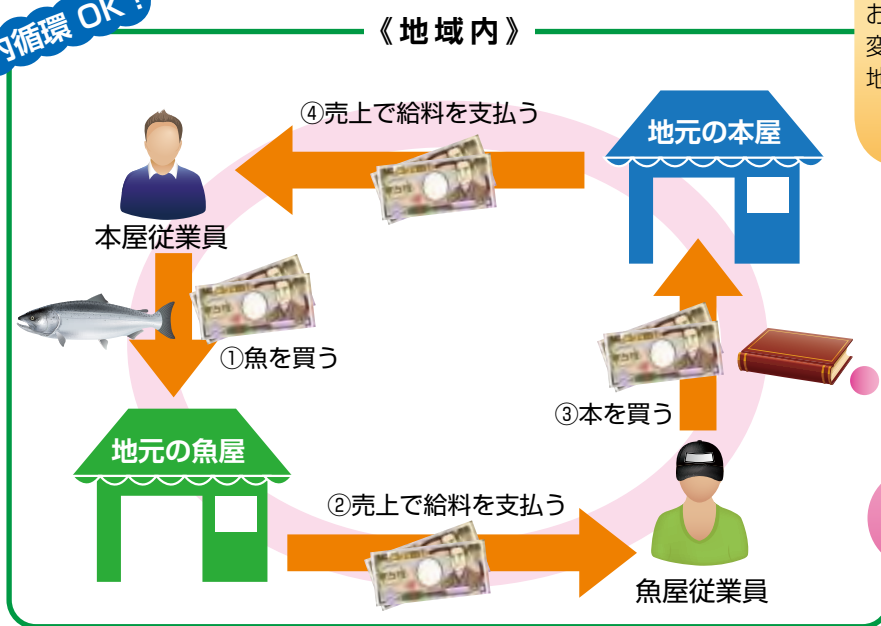
地域のお金を地域の外に逃がさないようにするため!

市民みんなが地元のお店から買い物すれば、お互いに給料や雇用を支え合うことができる。



●市民みんなが**地域のお店で買い物**すると…

域内循環 OK!

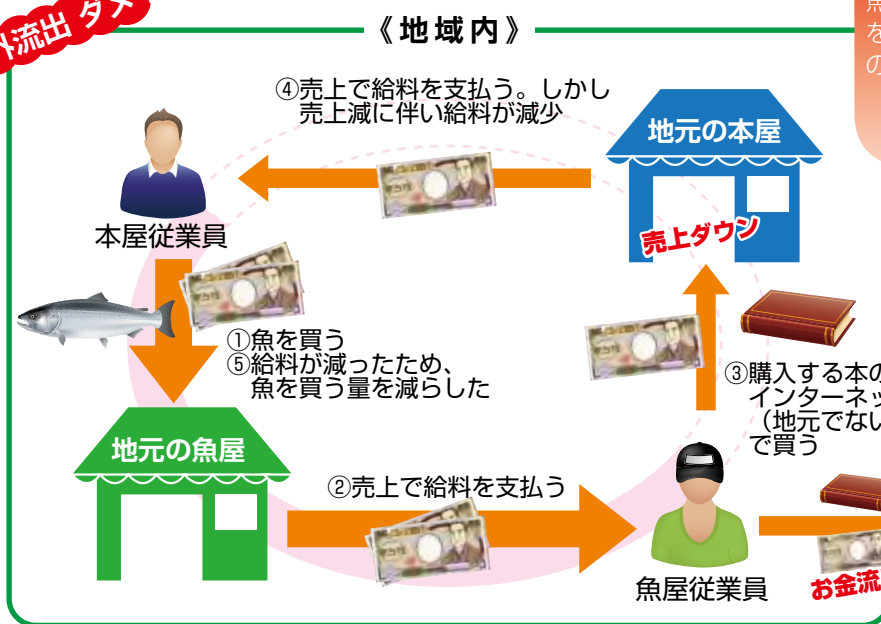


①～④を続けることで、お金の量を表す矢印の太さは変わらない。同じ量のお金が地域内を循環します。
地域の力を自分たちで守ることが出来る!

地域内で買い続けてもらうためには、商品やサービスを磨くことが大切!

●市民が**地域外のお店で一部買い物**をすると…

域外流出 ダメ

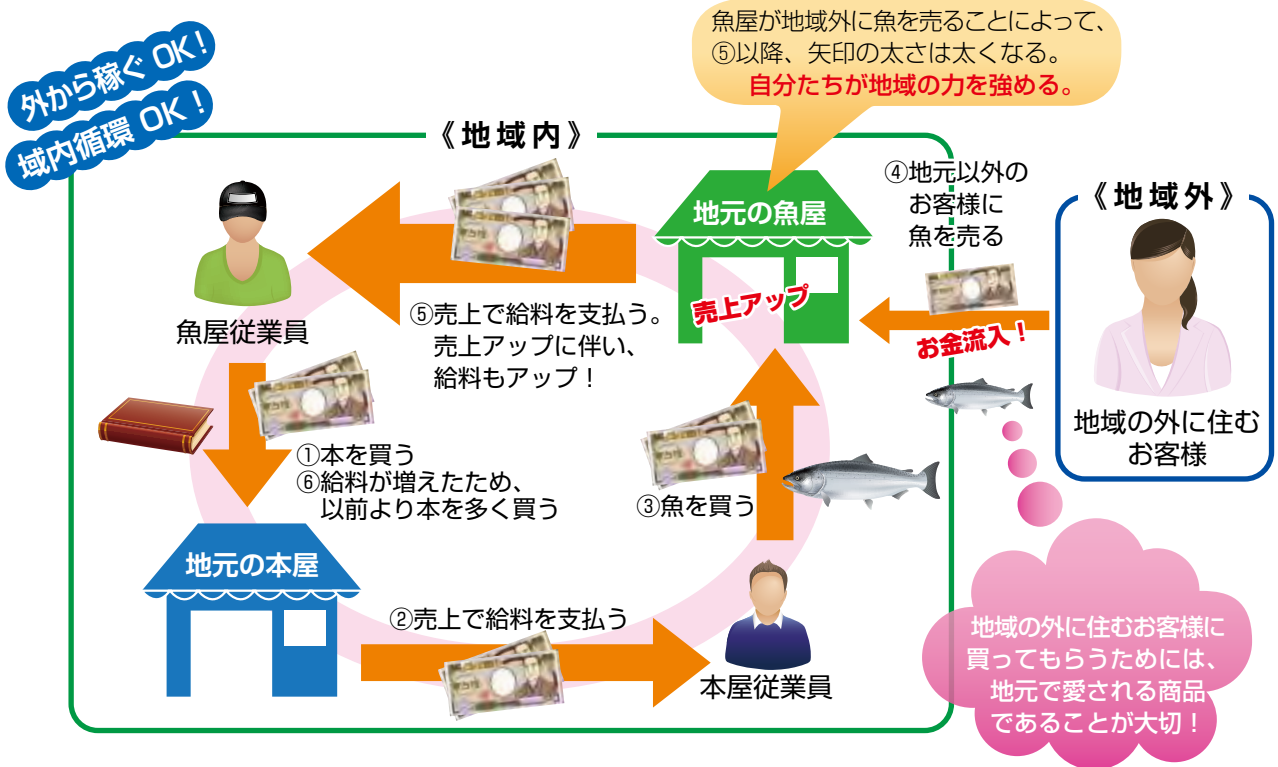


魚屋の従業員が地域外から本を購入すると、③以降の矢印の太さは細くなる。
地域の力を自分たちで弱めてしまう!

2 「外から稼ぐ」取組を進める理由…

地域のモノを地域外に売って、地域内のお金を増やすため!

地域内で顔の見える市民や企業間の連携を深めながら、地域全体で「外から稼ぐ」力をアップ!
外から稼いだお金は、「域内循環」によって市民みんなに波及!



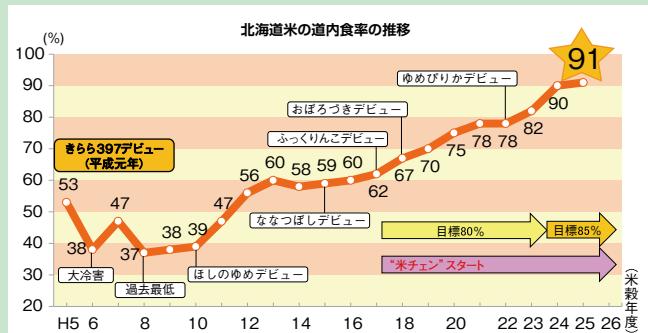
域内循環の取組事例

米チェン「北海道米 LOVE」の取組

米チェンとは、米主産県並の食率をめざして、道内で消費されるコメを府県産米から北海道米へのチェンジを推進する北海道の取組

具体的取組

- **需要拡大の取組 道民ほとんどが米チェン!**
地域イベントやスポーツと連携した幅広いPR活動など
- **生産面での取組 生産者も努力!**
府県産ブランド米に対抗できるおいしいお米の開発など
「ななつぼし」、「ゆめぴりか」が最高ランクの「特A」を獲得



結果

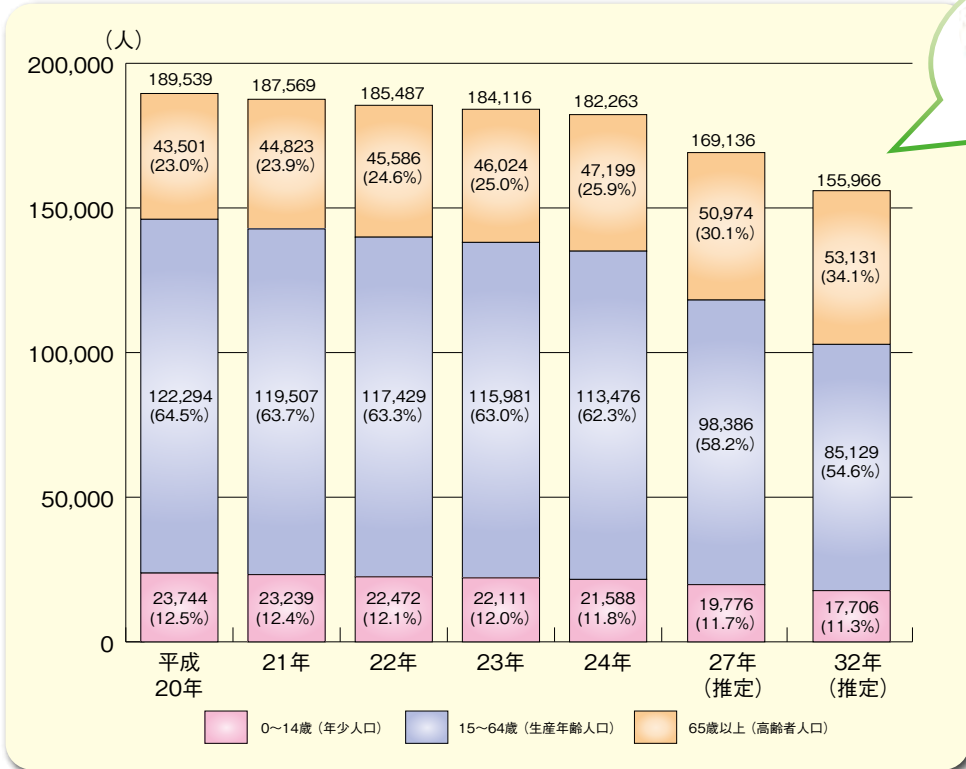
平成 25 米穀年度の道内食率は **91% に!**
→ 域外に流出していたお金を北海道内にとどめた素晴らしい事例!
道外認知度もアップ → 「外から稼ぐ」傾向も!

出所：北海道農政庁生産振興局農産振興課

グラフで見る釧路市 ～釧路市の現状と課題～

釧路市の人口は減少傾向にあり、少子高齢化が進み、生産年齢人口が減少しています。この傾向は今後も続くものと考えられます。

【グラフ①】人口の推移と推計

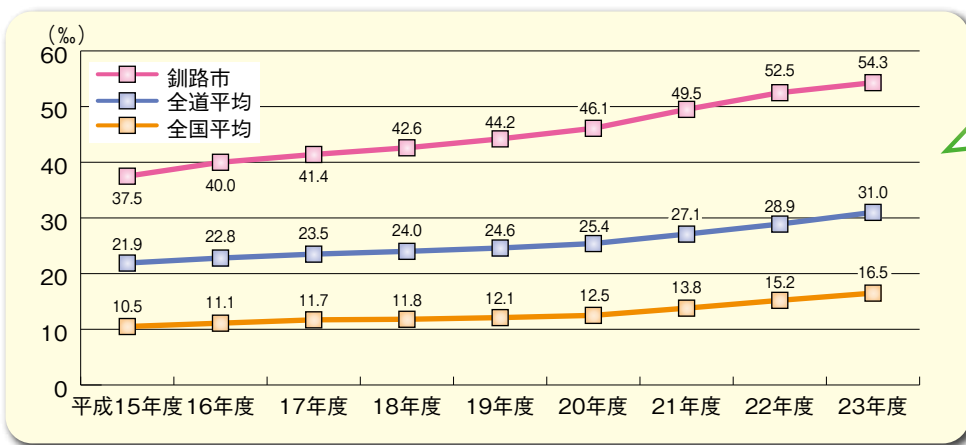


働く年齢層の減少が深刻!
アカジカ

データ出所: 住民基本台帳(各年3月末)、推計値については平成22年国勢調査をベースにコーホート法により市都市経営課が推計したもの

釧路市の生活保護率は、全道、全国平均を大きく上回っています。釧路市民約18人に1人が生活保護を受給している計算になります。

【グラフ②】生活保護率の比較



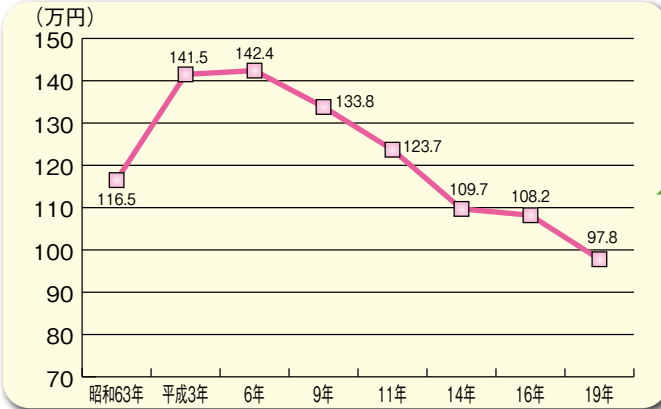
働く環境が厳しい!
アカジカ

用語説明
③ 保護率の単位% (パーミル) とは、1,000分の1を1とする単位のことを言い、グラフでは人口一万人当たりの生活保護受給者数を表します。

データ出所: 福祉行政報告例

一人当たりの市内商品販売額(小売業)が減少傾向です。

【グラフ③】一人当たりの市内商品販売額(小売業)



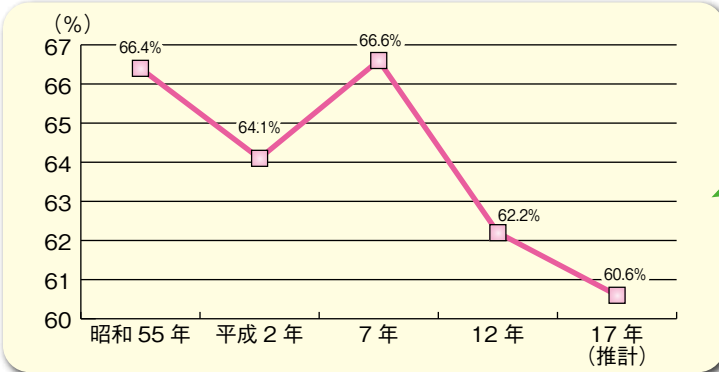
市内での消費額が低下。
地域にお金が落ちていない!



データ出所:
商業統計調査及び住民基本台帳(各年3月末)をもとに市都市経営課で作成

地元から仕入れをする割合が低下しています。

【グラフ④】地元調達率(自給率)

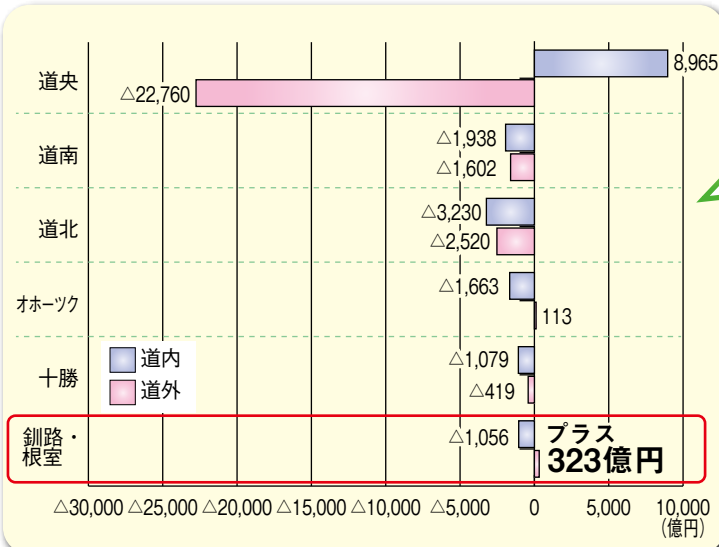


釧路市以外にお金が流出してしまっている!

データ出所:
平成17年以外: 釧路市産業連関表各年版
平成17年: 「釧路地域経済が抱える課題-域内循環の活性化の意義と人材育成の重要性-」(下山2011)

釧路・根室圏は外から稼ぐ力があります。

【グラフ⑤】圏域別域際収支額(平成17年)



道外に対する域際収支がプラス!
外から稼いでいます。

用語説明

④

域際収支

域際収支とは、移出・輸出の金額と、移入・輸入の金額の差額のことを言います。地域がどれだけ稼いでいるかを表す指標です。
釧路・根室圏は道内に対しては、1,056億円の赤字ですが、道外に対しては323億円の黒字です。

データ出所:平成17年北海道内地域間産業連関表



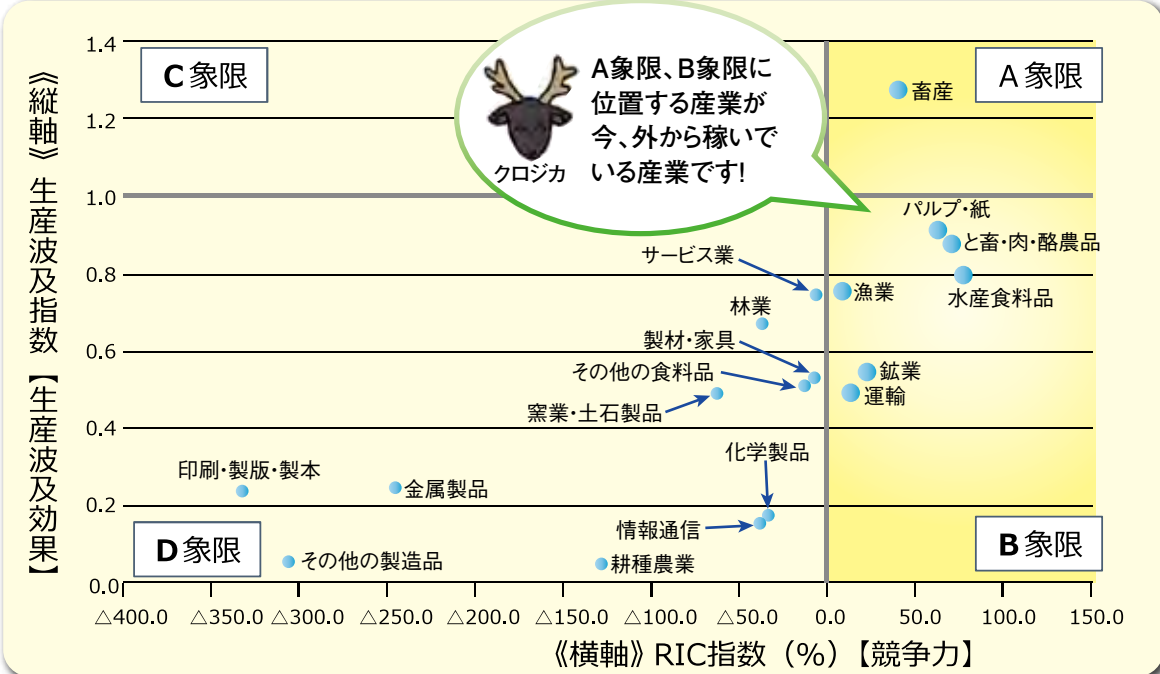
笑顔のシカは「クロジカ」。黒字とかけていて、釧路市の「強み」を表します。



怒った顔のシカは「アカジカ」。赤字とかけていて、釧路市の「弱み」を表します。

釧路・根室圏の基幹となる産業は、水産食料品などです。

【グラフ⑥】産業の競争力と釧路・根室圏内への生産波及効果から見た総合評価



データ出所：平成17年北海道内地域間産業連関表をもとに市都市経営課で作成。作成に当たっては、「香川県における重点化産業」(2010佐野)を参考にした。
 (注)RIC指数が△800.0%以下の「石油・石炭製品」「繊維」「機械」「鉄鋼一次製品」は割愛した。

用語説明 ⑤
生産波及効果
 地元調達率（自給率）に逆行列係数列和をかけて算出。指数が1.0未満であれば、最終需要や生産波及効果の伸びをそのまま享受することができず、域外に財を流出させてしまっていることを表す。生産波及効果を高めるためには、地元調達率（自給率）を高める必要がある。

用語説明 ⑥
RIC指数
 域内生産額に占める域際収支額（移輸出と移輸入の差）の割合。指数が0より大きければ、域際収支はプラスであり、その値が大きくなるにつれて、競争力（外から稼ぐ力）が高くなる。

釧路港に入った石油製品は、東北海道各地に届けられています。

釧路港に入った石油製品の40.4%が釧路・根室圏へ、31.2%が十勝圏へ、28.4%がオホーツク圏へ搬出されています。

【図①】石油製品の圏域別釧路港利用率(平成22年推計値)



● クロジカ
 釧路港は、東北海道の海の玄関口!

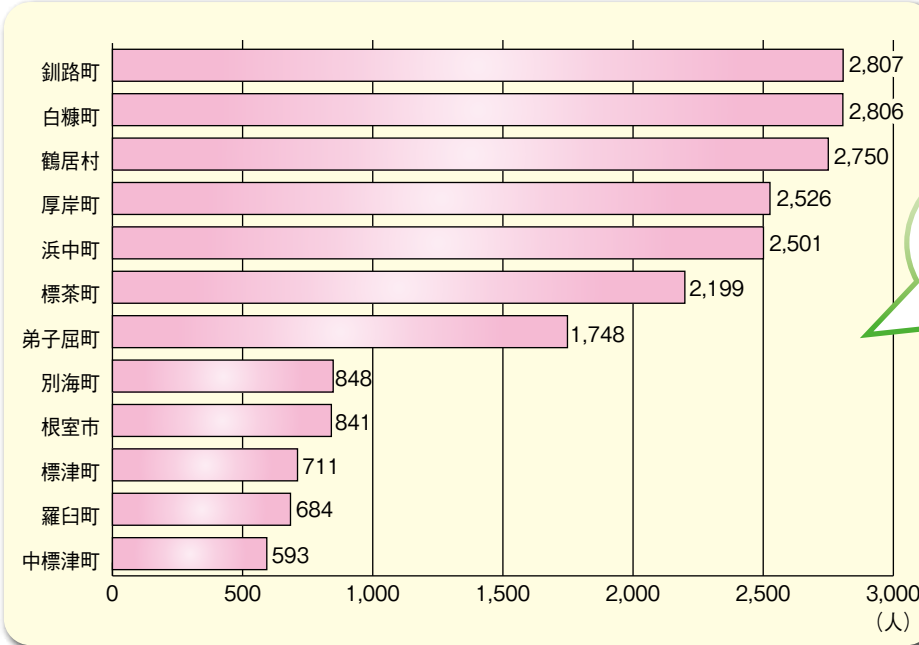
【表①】農産品と飼料の圏域別釧路港利用率(平成22年推計値)

品目	釧路・根室圏	オホーツク圏	十勝圏	その他
農産品	77.4%	14.5%	5.9%	2.2%
飼料	84.2%	8.0%	7.7%	0.1%

データ出所：平成16年度陸上出入貨物調査及び平成22年港湾統計をもとに釧路開発建設部釧路港湾事務所が作成

釧路・根室圏の各市町村から釧路市にある総合病院へ通院しています。

【グラフ⑦】釧路・根室圏からの市内3総合病院への人口一人千人に対する通院患者数(平成23年度)



釧路市は
釧路・根室圏の
医療の拠点!

(注)市内3総合病院とは、市立釧路総合病院、総合病院釧路赤十字病院、独立行政法人労働者健康福祉機構釧路労災病院を言う。

データ出所:
釧路トライアングル整備構想連絡会議
及び住民基本台帳
(平成24年3月末)をもとに市都市経営課で作成

データから釧路市の現状と課題をまとめると...

釧路市の弱み



釧路市の強み

域外に財(お金など)が流出しやすい

- ・域内での地元企業間の取引の減少
- ・域内での消費機会の減少など

地域を支える人材が減る

- ・生産年齢人口(15歳～64歳)の減少など

働く場が少ない

- ・生活保護受給世帯の増加傾向など

釧路市の現状と課題

どうする?

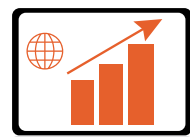
次ページへ

「外から稼ぐ力」がある

- ・水産食料品などの分野

東北北海道を支える
拠点性がある

- ・釧路港、釧路空港、高速道路など
- ・高次医療、防災拠点など



釧路市が自立的発展に向かうためには！？
～強みを伸ばし、弱みを克服する～

選択と
集中

政策プラン
4つのビジョン

自助、共助、公助による
市民協働の実践

ビジョン1
地域資源の価値を高め
域内循環させる地域経済

● **域内循環**
釧路地域は、域外に財(お金など)が流出しやすい経済構造。「域内循環」を進め、釧路地域の収入や雇用につながる市民・企業などの消費を伸ばさなければならぬ。

● **外から稼ぐ力**
「域内循環」に取り組むことは、生産工程などにおける効率化等に向けた課題解決や企業・市民ニーズを介して、地域企業の技術力向上などをもたらすことから、「外から稼ぐ力」を高めます。

ビジョン2
地域を担う人材の育成と雇用

● **釧路経済を支える人づくり**
生産年齢人口が流出する課題のほか、求職者が就労できる環境づくり、地域の担い手となる次世代の基礎学力の向上といった課題があります。生産年齢人口が減少しても未来の釧路市を支えられる実力を備えた人材の育成が必要です。

ビジョン3
みんなが安心して
暮らせる都市づくり

● **釧路経済を支えるまちづくり**
市民が安心して暮らし続けられるまちづくりの実現、平時から大規模災害等の対策を意識した防災・減災の取組、コンパクトなまちづくりなどが求められています。

ビジョン4
世界に開き東北北海道を
つなぐ戦略的拠点都市

● **釧路経済の広域的拠点性**
稼ぐ力の醸成とその取組をベースとして、「観光、食、環境」を中心に、釧路管内、釧路・根室圏、東北北海道を視野に入れ、釧路市の拠点機能をさらに充実させ、自立的な都市の発展性を高める必要があります。

用語説明

⑦

自助・共助
・公助

自助：自らの生活は自らが選択し責任を持って行動すること
共助：個人のみでは対応できないことを住民が相互に助け合うこと
公助：自助・共助では限界あるいは非効率な場合に行政が住民からの付託を受け必要な行政サービスを行うこと

これから釧路市が重点的に取り組む分野 ～実践シナリオと具体的な取組例～

4つのビジョンをもとに、釧路市がここ5年間で重点的に取り組む分野を設定しました。

地域資源を 守り、生かす

釧路市には様々な地域資源があり、まだ発掘されていない資源もあります。発掘・再発見・再認識し、地域資源を効果的・効率的に活用し、付加価値をつけ、産業間の連携を高めることで、プラス成長を目指す基礎を築きます。



音別の森林



石炭の採掘現場

具体的な取組例

- 釧路市の交付金制度である「元気な釧路創造交付金」のような市民協働・提案型のまちづくりを支援する取組 など
- 地元カラマツを地元くしろで活用する取組
- 涼しさを釧路の資源として移住や長期滞在を進める取組
- 国内唯一の坑内掘炭鋳技術を活用した、ベトナムや中国などを対象とした研修事業の継続実施
- 「釧路ししゃも」、「釧路定置トキシラス」そしてイチゴなどをブランド化し、付加価値の向上を図る取組

域内循環を 加速させる

プラス成長を目指すため、域内循環の理念を共有し、理解と協力を得られる市民・企業を増やす取組を行います。
さらに域内循環を加速させるために、応援サポーター制度など持続的な取組を進めます。



エジシカを活用した缶詰など



スキップカード

具体的な取組例

- 「域内循環」の取組を情報発信し、市民みんなで共通認識に立つための取組
- 地域内での部品調達ネットワークの構築など、地域の人・モノ・技術・取組などを、需要に応える形で一元的に情報発信する取組
- 釧路管内の産品を取り扱う「マルシェくしろ」のような、地域に埋もれている商品等の販売を行う取組
- 地域限定のポイントカード「スキップカード」のような地元のモノやサービスを買おうとする動機づけ
- 釧路の食材を知ってもらい、食べてもらうために制定した、スーパー等で地場産品をまとめて陳列する「くしろ食財の日」のような運動

外から稼ぐ



S L 冬の湿原号



阿寒湖に生育するマリモ

「外から稼ぐ」ため、売れるモノを作る取組、釧路に来て消費してもらう取組に着手します。

いずれの取組も、多様化するニーズの把握のために確かな情報を捉え、ターゲットを絞り、売り込みを行います。

具体的な取組例

- 釧路ブランドとしてのラベリングなど認証制度の導入検討
- 食文化や着地型旅行商品の充実など「釧路ならではの」の風景や食材などを生かした観光商品づくり
- 長期滞在者や釧路出身者・釧路にゆかりのある方々との交流を深めるなど、釧路ファンや地縁者による新たな需要獲得を図る取組
- 阿寒湖の自然の貴重性やマリモの希少性などを生かす高付加価値化に向けた取組の支援
- 台湾及び東南アジアなどへの食や観光に対する需要を喚起する取組

外から取り入れる



長期滞在者(有識者)による講演会

生産年齢人口が減少する中、プラス成長を目指すために、域外との経済的交流を拡大すること、外部の人材の活用を図ることに取り組みます。

具体的な取組例

- 長期滞在者、観光客、転勤者等の方々から、まちづくりやモノづくり等に対する意見・評価を得るために、講演会などの交流の場づくりを図る取組
- 全国各地にいる、釧路にゆかりのある有力な人材についての情報の共有化を図る取組
- 長期滞在者等との交流により得られた価値を、呼び水づくりや売れるモノづくりへの反映を図る取組
- 釧路の地域資源や地域企業に深い関連性のある企業誘致を図る取組

人材育成と雇用づくり



生活保護受給者の就労の様子
(自立支援プログラム)

地域の労働力を向上させ、釧路市を支える確かな基盤を作るため、地域経済を支える人材の育成に取り組みます。

新たな雇用の場を創出するため、企業と求職者のマッチング、雇用の場となる中小企業の支援を行うほか、ソーシャルビジネスによる雇用づくりに取り組みます。

具体的な取組例

- 将来の担い手である子どもたちに向けた、職業や社会を体験できる場づくりや学んだことを社会で実践できる場づくり など
- 釧路における様々な事業を支えるための有資格者の養成や人材育成を図る取組
- 生活保護受給者の中間的就労自立に向けた調査研究
- 地元技術や匠(人)の認証制度など頑張る企業、挑戦する企業を応援する取組
- ソーシャルビジネスの担い手となるNPOなどが活動しやすい環境づくり

安心して暮らせる都市づくり



防災総合訓練の様子

大規模災害に平時から備えるため、ハード面の整備とともにソフト面の対策を進めます。

地域の絆の強化による安心して暮らせるまちづくり、人口動態を見据えたコンパクトなまちづくりを進めます。

具体的な取組例

- 市民の防災意識を高める啓発活動、防災訓練などの取組
- 大規模災害等に備えた行政施設などを活用した避難路、避難場所を確保する取組
- 社会的課題に対して、町内会が連携し、地域連帯感の高揚、組織の充実を図る取組
- 孤立死や虐待等を防ぐための実態把握や地域の見守り体制を強化する取組
- 人口減少社会を見据えた都市への構造転換を進め、環境負荷や財政負荷の軽減など持続可能なまちづくりの計画を市民とともに図る取組

拠点都市づくり



国際バルク戦略港湾に選定された釧路港



東北道の医療拠点市立釧路総合病院

港湾や空港・高速道路などの高速交通網を生かし、東北道の物流拠点として生産を支える取組を進めるとともに、東北道の豊かな自然を観光資源として生かし交流拡大を図ります。防災・医療の分野では、釧路市が中核都市としての拠点性を高めます。

具体的な取組例

- 東北道の成長に向けた生産基盤を強化する国際バルク戦略港湾の整備促進
- 弟子屈町との連携による「釧路湿原・阿寒・摩周観光圏」を活用するなど、2泊3日以上滞る型観光地化を図る取組
- 鮮度保持物流や食料供給基地構想の推進など、東北道の物流拠点港湾・釧路港の機能向上に係る取組
- 関係機関との連携による釧路市を拠点とした道東向け広域防災体制の整備を図る取組
- 釧路市における高度医療技術の維持・確保を図る取組

簡単に

みんなでチャレンジ!

「域内循環」、私たち市民にできること!

ステップ1

地元釧路にあるお店で買い物をしましょう!

釧路で買えるのにインターネットなどで買い物をすれば、地域のお金は外に出るばかり。自分たちで地域の元気を奪ってしまっているのです…

ステップ2

地元釧路の商品を買いましょう! レッツ、地産地消!

少し高くても安全・安心な地元産を買えば、地域は活性化します。

域内循環による経済波及効果とシミュレーション



ここでは、釧路の安全・安心でおいしい食産業(学校給食及びホテル飲食業)、釧路の新たな地域資源として活用され始めた木材加工業、そして釧路の基幹となる産業である水産加工業を対象に現状の経済波及効果を算出しました。
あわせて、これらの産業において地元からの仕入率を10%増やすといった「域内循環」をみんなが心掛けることで、どれだけの効果が出るかをシミュレーションしました。

1 学校給食の場合

現状

釧根地域からの仕入額
3.8億円
(全体の53.8%)

釧根地域への経済波及効果
5.1億円

1.3億円が仕入業者以外に波及

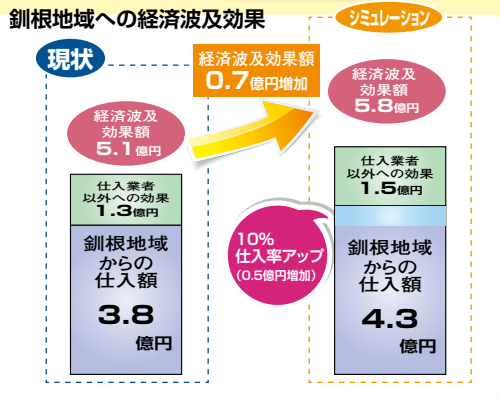
地元からの仕入率を10%増やすと…
仕入額は**4.3億円**に

シミュレーション

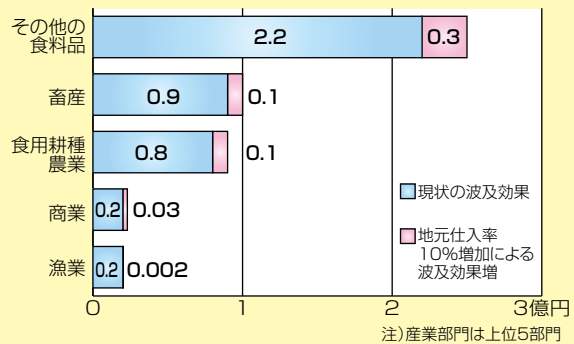
釧根地域への経済波及効果は**0.7億円のアップ!**

経済波及効果額
5.8億円

グラフで示すと…



産業別にみた釧根地域への経済波及効果



2 ホテル飲食業の場合

現状

釧根地域からの仕入額
30.5億円
(全体の79.0%)

釧根地域への経済波及効果
38.3億円

7.8億円が仕入業者以外に波及

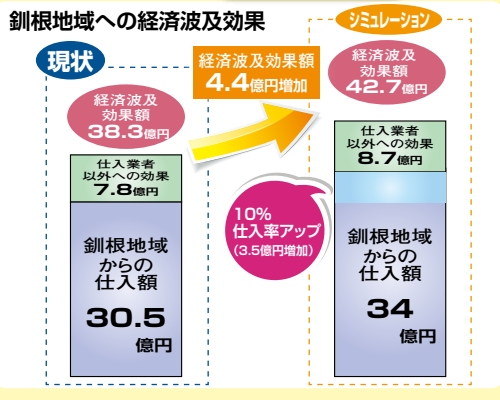
地元からの仕入率を10%増やすと…
仕入額は**34億円**に

シミュレーション

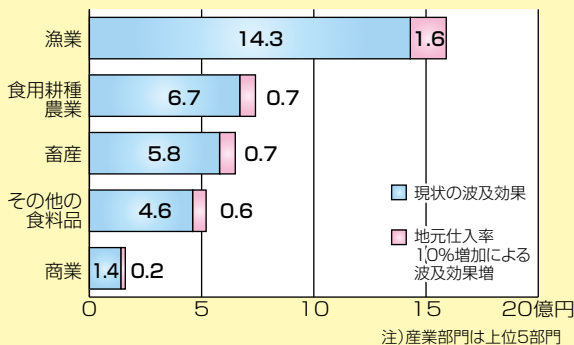
釧根地域への経済波及効果は**4.4億円のアップ!**

経済波及効果額
42.7億円

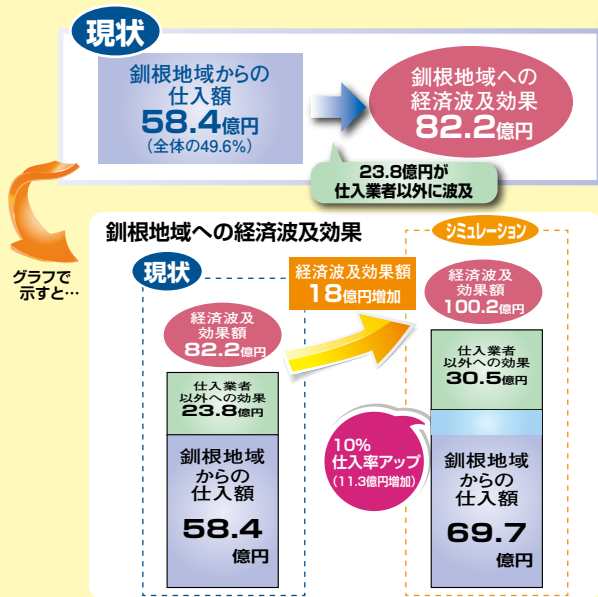
グラフで示すと…



産業別にみた釧根地域への経済波及効果



3 木材加工業の場合



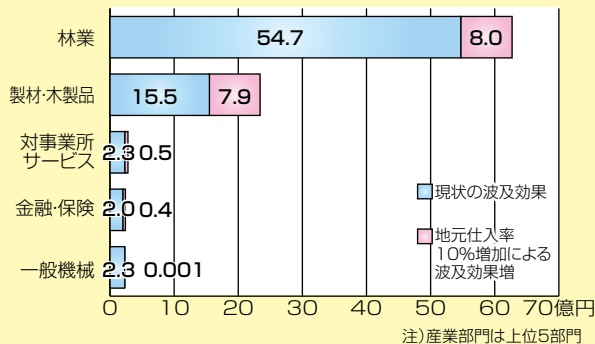
地元からの仕入率を
10%増やすと…
仕入額は**69.7億円**に

シミュレーション

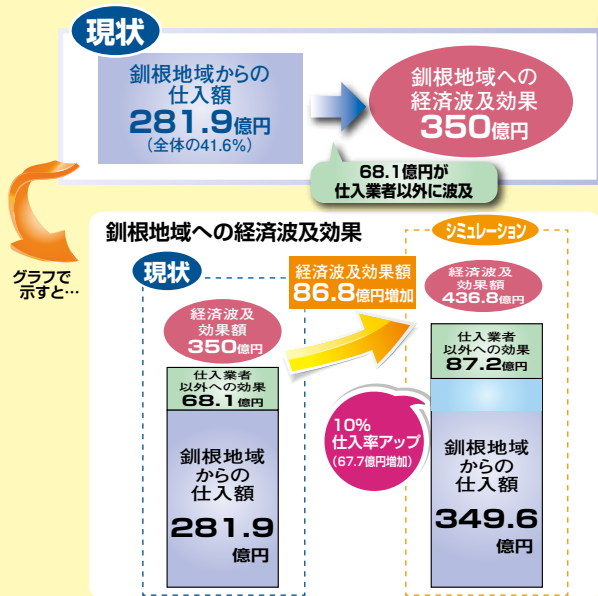
釧根地域への経済波及効果は
18億円のアップ!

経済波及効果額 **100.2億円**

産業別にみた釧根地域への経済波及効果



4 水産加工業の場合



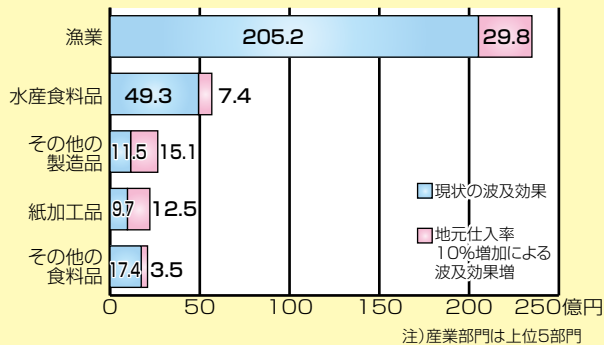
地元からの仕入率を
10%増やすと…
仕入額は**349.6億円**に

シミュレーション

釧根地域への経済波及効果は
86.8億円のアップ!

経済波及効果額 **436.8億円**

産業別にみた釧根地域への経済波及効果



データ出所：平成17年北海道内地域間産業連関表をもとに釧路公立大学地域経済研究センターで作成。
注) 地元からの仕入率を10%増やす場合の試算は産業別に行った。その際、現状で釧路地域からの仕入れ率が90%以上の産業については100%まで増加すると仮定した。

用語説明

⑧ 経済波及効果

ある産業で需要が増加したとき、それを満たすためにその産業の生産が直接増加するほかに、生産に伴い購入する原材料等が増加することで、他の産業の生産も間接的に増加していくことになります。これら直接の効果とそれに伴う間接的な効果の総称を経済波及効果と言います。

だから、みんなで「域内循環」!!

これらの試算結果は、釧路市民の間で「域内循環」が当たり前になると、自らの力で域内の生産拡大や雇用拡大に大きな効果が生み出せることを示しています。

このことは他地域の動向に左右されにくく、自らの力で地域経済に効果を及ぼすことのできる、釧路市の自立的発展に向けた取組ともいえるのです。

釧路市民みんなで プラス成長を目指します ～政策プランの進め方～



情報を発信して、共有をします

- ・「現場の課題」を共有し同じ価値観を持って、地域みんなで解決していくことが大切です。
- ・市役所からわかりやすく情報を発信し、市民のみなさまと情報共有をしていきます。



市民、企業、団体、市役所の役割分担をして進めます

- ・地域の市民、企業、団体、市役所は相互に利益や価値を共有しています。それぞれが自らできる役割を果たしていくことが大切です。



財源を確保し、市の予算編成で具体化していきます

- ・「ふるさと納税」や「広告事業」など独自の取組を拡大して財源の確保を図ります。
- ・地域や北海道、日本全国からの応援による投資を募る「地域ファンド」の活用を図ります。
- ・市の予算編成において、政策プランが示す考え方と方向性に沿って、選択と集中による予算の重点化に努めます。



<お問合せ>

釧路市総合政策部都市経営課

TEL : 0154-31-4502

FAX : 0154-22-4473

釧路市 都市経営

検索

e-mail : to-kikaku@city.kushiro.lg.jp



詳しい「都市経営」
はコチラから！

平成26年3月発行